

国重要文化財

福岡県稲童古墳群出土品

稲童古墳群へのルート

出土品の概要と特色

今回重要文化財指定を受けたのは、稲童古墳群出土品のうちまとまった資料が出土した8・15・21号墳の出土品の一括です。古墳時代前期及び中期の甲冑をはじめ、刀剣、馬具等の金属製品を豊富に含むことが特徴です。

15号墳は箱式石棺を主体部とする径6mの円墳で、方形板革綴短甲、剣、鉞、勾玉が出土し、これらは古墳時代前期末葉のものです。

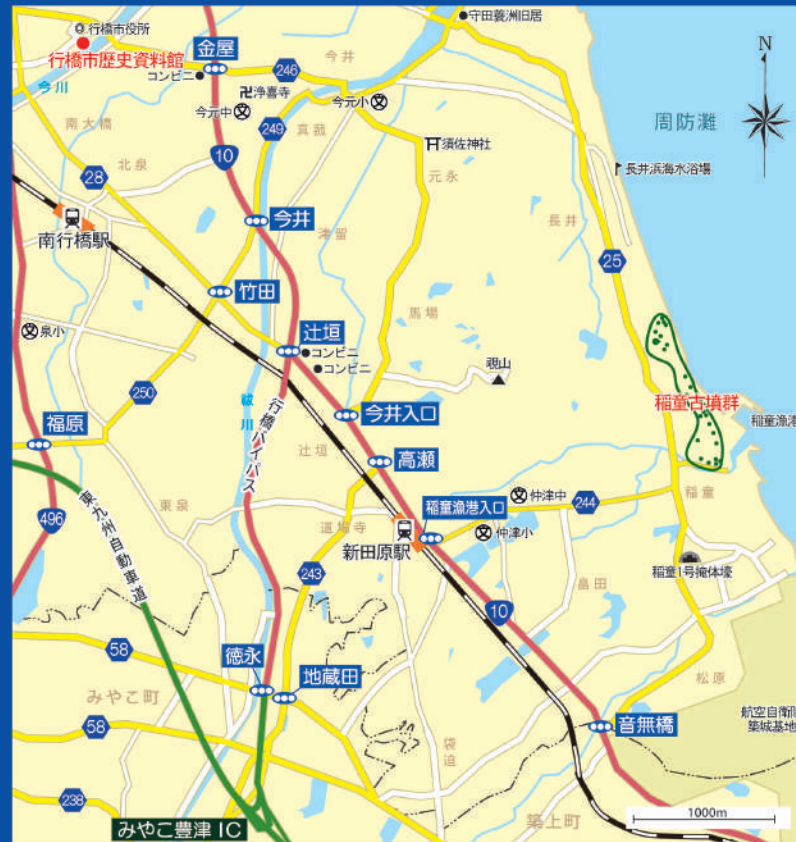
21号墳は竪穴系横口式石室を主体部とする径22mの円墳で、金銅立飾付眉庇付冑をはじめとし、三角板鉾留短甲とその付属具、横矧板鉾留短甲、各種の鉄製武器や馬具、銅鏡、玉類等が出土しました。なかでも金銅立飾付眉庇付冑は国内外でも例がなく、優美な姿の金銅立飾はそのルーツを朝鮮半島に求めることができます。

8号墳は竪穴系横口式石室を主体部とする径19mの円墳で、横矧板衝角付冑と横矧板鉾留短甲とその付属具、各種の鉄製武器や馬具等が出土しています。21号墳及び8号墳の出土品は古墳時代中期中頃～後半につくられたと考えられます。

稲童古墳群出土品は、九州の周防灘沿岸における古墳時代前期・中期古墳の副葬品のまとまった資料として貴重であり、なかでも武器・武具・馬具類は、その形態的、技術的変遷を同一古墳群内でたどることができる稀有なものです。またこれらの出土品は、中小古墳に葬られた被葬者の軍事的な性格を表すとともに、朝鮮半島情勢を背景とした畿内政権と周防灘沿岸の地域勢力との政治的、軍事的関係を考えるうえでも学術的価値が高い資料です。



発掘された代表的な出土品



■お問合せ■

行橋市教育委員会 文化課

〒824-8601 福岡県行橋市中央1丁目1番1号
TEL 0930-25-1111 FAX 0930-25-1582
<http://www.city.yukuhashi.fukuoka.jp/>

行橋市歴史資料館 休館：火曜

〒824-0005 福岡県行橋市中央1丁目9番3号
TEL 0930-25-3133 FAX 0930-25-3138

〔指定種別〕 国重要文化財(考古資料)

〔指定年月日〕 平成27年9月4日

〔指定員数〕 197点

- | | |
|-------------|-----|
| 一、短甲 | 1領 |
| 一、鉄製品 | 2点 |
| 一、硬玉勾玉 | 1点 |
| (以上15号墳出土) | |
| 一、金銅立飾付眉庇付冑 | 1頭 |
| 一、鉄甲冑 | 6点 |
| 一、金属製品 | 95点 |
| 一、石製品 | 30点 |
| 附 須恵器残欠 | 3点 |
| (以上21号墳出土) | |
| 一、鉄甲冑 | 3点 |
| 一、金属製品 | 21点 |
| 附 一、鉄製品残欠 | 17点 |
| 一、土器・土製品残欠 | 17点 |
| (以上8号墳出土) | |

〔所有者〕 行橋市(行橋市歴史資料館保管)

行橋市教育委員会



稲童21号墳の武人



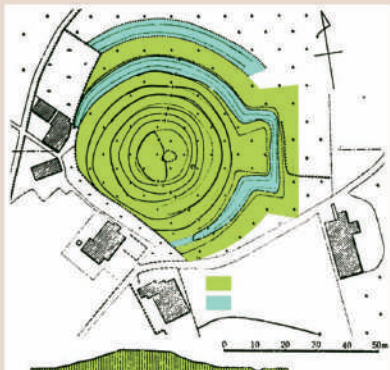
稲童21号墳出土 金銅立飾付眉庇付冑

稲童古墳群 ― 倭王に仕えた武人の墳墓群 ―

稲童古墳群は福岡県行橋市稲童に所在し、瀬戸内海西端の周防灘に面した、標高5～10m程の海岸段丘上につくられています。段丘上には、古墳時代前期から後期にかけて築かれた約30基の古墳が南北約1kmにわたって築かれています。



石並古墳とその周辺(北西から)
(1980年)



石並古墳測量図(小田富士雄氏 作図)

石並古墳

石並古墳(20号墳)は稲童古墳群の中で最大の古墳です。すぐ近くには21号墳など4基の円墳が築かれています。帆立貝式の前方後円墳で、墳丘の周りには二重の周溝がめぐっています。墳丘の規模は全長68m、後円部径58m、前方部長10mで、後円部の高さは6mです。主体部は未調査ですが、二度の測量調査が行われています。墳丘斜面には葺石が葺かれ、墳丘上には円筒埴輪が立てられています。21号墳などと同じ5世紀後半に築かれたと考えられます。

稲童15号墳



15号墳の調査風景(1957年)



箱式石棺



15号墳の出土品

※15号墳は砂取りにより消滅し、現在はありません。

復元径6m、高さ2mの小型の円墳です。

主体部は箱式石棺で、棺内からは勾玉、鉄剣、鉈各1のほか、全国でも出土例が21例しかない方形板革綴短甲1領が出土しました。

古墳時代前期末～中期初頭(4世紀末)の武人の墓と考えられます。

稲童21号墳



21号墳の調査風景(1964年)



21号墳の代表的な出土品

石並古墳の北側にある直径22m、高さ3mの円墳です。

主体部の竪穴系横口式石室は未盗掘で、銅鏡、武器、武具、馬具、農具など豊富な副葬品が出土しました。

古墳時代中期後半(5世紀後半)に活躍した21号墳の被葬者は、畿内政権と強い政治的繋がりがあったと考えられます。

稲童8号墳



8号墳の調査風景(1964年)



8号墳の代表的な出土品

稲童漁港の西側、集落の中に位置しています。復元径19m、高さ4mの円墳です。

主体部は21号墳と同じ竪穴系横口式石室です。銅鏡、武器、武具、馬具など多くの副葬品が出土しました。

古墳時代中期末頃(5世紀末)の武人の墓と考えられます。

古墳No.	墳形	墳丘(m) 径 高	内部主体	出土遺物	備考
1	円墳	8.0	複室横穴式石室	須恵器(提瓶)	石室のみ完存
2	不明		石室	不明	破壊されている
3	不明		石室	不明	破壊されている
4	円墳	13.0 3.0	複室横穴式石室	鉄刀・鉄鏃・土師器・須恵器	1次調査
5	不明		石室	不明	石材のみ
6	円墳	18.0 3.0	横穴式石室?	不明	葺石
7	円墳	20.0 3.5	不明	不明	葺石・半壊
8	円墳	19.0 3.5	竪穴系横口式石室 【石室内】 耳環・半球状金銅製品6・仿製四股鏡1・仿製四神四股鏡1・鉄刀1・鉄剣1・鉄鏃1・長頸鏃・無茎鏃2・十字形辻金具・鉄製鉾具・小札(肩甲ほか) 【前庭部】 横列板銅留衝角付青・横列板銅留短甲・鉄鏃2・鉄鉈・円環状銅板付青・木芯鉄板銅輪・小札(肩甲ほか) 【墳丘】 須恵器・土師器・円筒埴輪・鉄斧	葺石・1次調査	
9	円墳	20.0 3.5	石室		周溝
10	円墳	5.0 1.0	箱式石棺		砂取工事で破壊
11	方墳	14.0 1.3	木棺・石蓋土壇2	鉄施・刀子(木棺) 刀子(石蓋土壇)	3次調査・土師器
12	円墳	? 1.5	箱式石棺2	勾玉2	3次調査
13	方墳?	1.0	箱式石棺・石蓋土壇・土壇	鉄斧(箱式石棺)	3次調査
14	円墳		不明		
15	円墳	6.0 1.5	箱式石棺	方形板革綴短甲・鉄鏃・鉄施・勾玉	葺石
16	円墳	6.0 1.5	箱式石棺	不明	砂取工事で破壊
17	円墳	19.0 2.8	不明	【墳丘】円筒埴輪	周溝
18	円墳	18.0 2.0	小型竪穴式石室?		截頭形
19	円墳	10.5 1.0	小型竪穴式石室	管玉・ガラス小玉2・鉄鏃鋤先	2次調査
20	帆立貝式 前方後円墳	68.0 5.5	不明	【墳丘】 須恵器・円筒埴輪 【石室内】 金銅立飾付肩庇付青・三角板銅留短甲・横列板銅留短甲・短甲・肩甲・草摺・腰当・鉄刀2・鉄剣2・鹿角刀剣装具・金銅製三輪玉6・鉄鏃3・石突・三環鈴2・銅製環状辻金具4・腕輪・内湾楕円形銅板付青・鉄製鉾具・鉄製環状雲珠・方形金具13・爪形金具2・長頸鏃多数・無茎鏃4・鉄斧2・U字形鉄鏃先・勾玉11・管玉26・仿製方格形短鏡1 【墳丘】 須恵器	別称: 石並古墳 葺石・2次調査
22	円墳	10.0 1.0	単室横穴式石室	ガラス小玉19・耳環4・鉄鏃3・刀子・大槌刀子・須恵器	2次調査
23	円墳	11.5 1.5	単室横穴式石室	鉄刀2	2次調査
24	円墳	11.0 1.5	単室横穴式石室	刀子2・耳環・鉄鏃2・須恵器・土師器	2次調査
25	円墳		単室横穴式石室?		

稲童古墳群一覧表

稲童古墳群の分布と周辺の遺跡

